



# すずしろ

～開拓・発展・完成～

6月 第4号

平成28年6月2日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀昭

## 勝ちよりもっと大切なもの

第55回運動会の取組から

5月14日、区内で1番早い運動会。今年も校舎改築のため、都立大山高等学校のグラウンドを拝借しての開催となりました。当日は好天に恵まれ、約680人の保護者・地域の皆様から熱いご声援をいただきました。校外の実施でご不便をおかけした点もあったと思いますがご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今年度は、これまで以上に生徒主体の運動会となるよう実行委員を募り、各学級の選手決めから朝練習、学年練習に至るまで、実行委員が中心となって指揮をとる形にしました。「燃えろ開四！最高に熱い運動会」のスローガンのもと、3年実行委員を中心に主体的・協力的な姿勢で練習に励みました。入学して1ヶ月足らずの1年生もよく頑張りました。運動会後に皆さんが書いた作文を読むと、短期間のうちに学級の団結力が高まり、全員リレーや学年種目はもちろんのこと、個人種目も学級の仲間のために頑張ったことが伝わってきます。

運動が苦手なある生徒は、運動会は一部の人ガイドしていくものと傍観者のだったが、学年種目の練習の反省や改善について意見を求められたことをきっかけに、自分も学級の一員であることを強く意識し、みんなのために頑張ろうと決意して運動会に臨んだと書いています。

ある生徒は学級で個人種目を決めた時、他の生徒が長距離走を引き受けてくれ、自分が走りたかった



短距離走に出ることが決まり、引き受けてくれた友達やクラスのために絶対1位をとってやると決意するとともに、相手を思う気持ちの大切さに気付いたと書いています。

また、ある生徒はめんどくさいと思いながらも学年種目の朝練習に欠かさず参加し、本番では競り合う中で最後に転んで順位を落としたけれど、転んだ人を責めることはできなかった、この運動会で「頑張ることはいいな」と感じたと書いています。

どの学級も総合優勝や学年種目優勝を目指して、朝練に取り組み、練習のたびに話し合い、時には気持ちがぶつかり合って険悪な雰囲気になったこともあったでしょう。しかし、どの生徒も仲間のため学級のために努力し、運動会スローガンの「燃えろ開四！最高に熱い運動会」を目指したからこそ、充実感や達成感が得られたのだと思います。それは前号で紹介した東京2020オリンピック・パラリンピック大会の考え方「全員が自己ベストを目指し、互いに認め合い、未来につなげよう」を体現したと言えると思います。

「勝ちよりもっと大切なものをつかめた」と書いてくれた生徒がいます。大切なのはその「大切なもの」を運動会という行事の中だけで終わらせないことではないでしょうか。お互いの個性を認めて意見を尊重する、仲間を大切に思い仲間のために努力する、そうした姿勢を日々の学校生活の中でも発揮して、この学級の一員でよかった、この学年、開四中で過ごせてよかったと言える人間関係づくりを続けてほしいと思います。



本校のホームページでも運動会の様子を紹介していますので、ぜひご覧ください。

## 運動会を終えて

## 運動会実行委員長（3年A組）多田麟太郎

僕は今回の運動会で実行委員長として運動会を創る中で、二つのことを学びました。

一つ目は皆の前に立ち、話したり指揮したりする上で必要な「覚悟」です。全体練習をする時、実行委員が指揮を執りやり直しなどの判断も行うのですが、自分は「偉そうな態度をとっていないか」や「熱くなってバカだと思われていないか」など、周囲の人の視線を怖がっていました。しかし、実行委員長になる時、先生から言われた「嫌われる覚悟をもって取り組み」という言葉を思い出し、「自分がどれだけ嫌われようと、絶対熱い運動会にしてやる！」という強い覚悟をもつことができました。そして周囲の状況に惑わされず、しっかりと自分の意志で行動できました。

二つ目は、自分たちの手で行事を創ることの面白さです。去年までは運動会は先生方の創った道を、僕たち生徒はただ真っ直ぐ進むだけでした。運動会は確実に成功しますが生徒たちの得るものは小さい、そんな感じでした。しかし、今年の運動会は先生方が運動会までの道の作り方を僕たち生徒に任せてくださいました。実行委員会で、学年で、学級で、それぞれが意見をぶつけ迷いながらそれぞれの道を創り、運動会に臨みました。結果として功を奏したクラス、上手くいかなかったクラス、たくさんの成功と失敗の中でクラスの絆が生まれ、より一層運動会が盛り上がったと思います。運動会当日、僕は運動会を生徒の手で創ったと達成感を肌で感じることができました。

この運動会は僕が中学校生活で一番全力を注ぎ一番成長できた行事でした。今回得た経験を糧に、これからも様々な活動や行事に力を尽くしていきたいと思います。



### ■保護者有志・PTA役員の皆様へ

校舎改築のため、今年度も都立大山高校の校庭を借用して運動会を実施しましたが、昨年に引き続き多くの保護者有志・PTA役員の皆様にご協力をいただきました。今年は土曜日開催のため当日準備も多く、テント張りや会場設営、後片付けまで手伝っていただきました。

ご協力、本当にありがとうございました。今後も保護者や地域の皆様方の励ましに励まされるよう教職員一同努めて参ります。



**教育実習始まる** 5月30日（月）より3週間、社会科の戸崎大輝さん（3A）数学科の布施雄貴さん（2D）の2名が本校で教育実習を行っています。生徒たちとたくさん触れ合い、生徒から慕われる先生になってほしいと思います。よろしくお願いします。

### ◆第1回ふれあい（いじめ防止強化）月間の実施について

6月は、いじめや不登校の根絶に向けた今年度1回目の「ふれあい月間」です。新学期がスタートして2ヶ月が経過し、運動会で学級の絆も深まったところですが、もし日常の学校生活で心配事や人間関係で気になること、困っていることなどがありましたら、担任や学年に関係なく、校長や副校長も含め相談しやすい教員または相談室にご連絡ください。保護者からの相談でも結構です。よろしくお願いします。

◆相談室直通電話（月・木・金） 090-4018-9699

**6月11日（土）は学校公開日。道徳授業地区公開講座を開催します。どうぞご参観ください。**